

令和4年11月 斐伊川水系水質情報

令和4年11月(宍道湖9日・中海8日採水)								単位:mg/l(Chl-a: µg/l)		
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	4.0	△	平年並み	4.0	△	平年並み	5.5	△	平年並み
全窒素	上層	0.54	△	平年並み	0.39	○	良好(平年並み)	0.43	△	平年並み
全リン	上層	0.033	△	平年並み	0.043	△	平年並み	0.056	△	平年並み
Chl-a	上層	4.8	○	良 好	10	△	平年並み	13	△	平年並み
塩化物イオン	上層	4,110	×	やや高い	12,100	△	平年並み	10,700	△	平年並み
	下層	4,340	×	やや高い	16,500	△	平年並み	12,400	△	平年並み
溶存酸素	上層	9.6		平年並み	9.7		平年並み	12.2		平年並み
	下層	8.3		平年並み	4.1		平年並み	6.7		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.1	横ばい	4.3	横ばい	5.3	横ばい
全窒素	上層	0.51	横ばい	0.45	やや下降	0.61	やや下降
全リン	上層	0.031	横ばい	0.051	横ばい	0.074	やや下降

宍道湖の透明度は2.4mから2.6mとやや上昇し、非常に良好。中海の透明度は2.4mから2.5mと横ばいで、平年並み。米子湾の透明度は1.7mから1.8mと横ばいで、平年並みになっている。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値＋標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値＋標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値＋標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値－標準偏差値		ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。
平均値－標準偏差値の2倍	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。 (塩化物イオン)
平均値－標準偏差値の3倍	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ 99.7%